

## 平成30年度 玉川どんぐり保育園 「園の自己評価及び関係者評価」まとめ

### 1. 園の教育目標

H31, 3, 10

明るくあいさつ にこにこ笑顔のおひさまっ子  
 たくさん遊んで まっかなおひさまっ子  
 話の聞く力の高い 心豊かな かしこいおひさまっ子  
 友だちの中で育つ やさしく たのしいおひさまっ子

### 2. 本年度の重点目標

園庭で思い切り遊び、健康なからだづくり  
 絵本の時間を大切に、話しが聞け、自己表現できる子を育む  
 自然体験活動を通して、心豊かな子を育む

### 3. 自己評価

A…十分達成されている

B…達成されている

C…取り組んでいるが、成果が十分でない D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価 全23
教育課程・指導	・園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	A4 B16 C2 D1
	・教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	A7 B8 C5 D3
保健管理	・日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A13 B9 C2
安全管理	・事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A7 B11 C4 D1
組織運営	・園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	A8 B11 C3 D1
	・園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	A5 B14 C2 D2
研修（資質向上への取組）	・法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	A16 B5 C2
	・日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	A9 B11 C2 D1
教育目標・園評価	・幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	A6 B12 C2 D3
	・保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A13 B8 C2
	・本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	A7 B11 C3 D2
情報提供	・園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A12 B8 C3
	・園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A15 B5 C3
保護者・地域住民との連携	・PTAや学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	A13 B9 C1
子育て支援・希望保育	・地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	A2 B16 C4 D1
	・保護者の実情や要望を取り入れ、希望保育事業を実施している。	A8 B14 C1
教育整備環境	・子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	A8 B11 C2 D2

考察 意見が分かれる項目が多くなった。また、今まではDという評価はなかった項目に今年新たに不十分と感じている職員がいることがわかった。自分自身の振り返りと具体的にどう改善していけばいいか園内での「改善検討委員会」が新しい感覚で話し合われることが必要だと感じた。

### 4. 学校関係者評価委員(モニター)からの評価

- ・先生方が自分に対する評価は厳しいようだが、保護者から見るととてもよく頑張っている先生方である。自己評価の通りである。今後も自信を持って勤めてほしい。
- ・これから玉川どんぐり保育園の良さを大事にして研鑽を積んでほしい。
- ・ベテラン職員がもう少し必要。若い先生が多くなりメリットもあるが、学んで力をつけるには身近に先輩の姿が観られることが必要である。

### 5. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

- ・園としての評価は、第三者評価の結果も受けて、精一杯やってきたが、職員間の意識の違いが感じられ、今後コミュニケーションをしっかりとっていく必要がある。職員の負担は大きいですが、前向きに努力してきたことはお互い認めていきたい。保護者の多くが期待し、理解してくれ、ありがたいと感ずる。子どもの実態は変わるし、保育士の構成も変わるのだから、前年度の踏襲することばかりでは前進しない。改善していく。